

2016年2月12日

各 位

会 社 名 朝日インテック株式会社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 宮 田 昌 彦  
( 東証第二部・名証第二部 コード番号：7747)  
問 合 せ 先 執 行 役 員 経 営 戦 略 室 長 伊 藤 瑞 穂  
( TEL. 052-768-1211 )

## 2016年6月期第2四半期累計期間業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ

2015年8月11日に公表いたしました2016年6月期第2四半期累計期間の連結業績予想値と実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 第2四半期累計期間の連結業績予想値と実績値の差異 (2015年7月1日～2015年12月31日)

|                                    | 売 上 高  | 営 業 利 益 | 経 常 利 益 | 四 半 期 純 利 益 | 1株当たり<br>四半期純利益<br>(円) |
|------------------------------------|--------|---------|---------|-------------|------------------------|
| 前 回 発 表 予 想<br>(A)                 | 19,225 | 4,239   | 4,356   | 3,000       | 47.47                  |
| 今 回 実 績<br>(B)                     | 19,949 | 5,689   | 5,712   | 4,073       | 64.42                  |
| 増 減 額<br>(B-A)                     | +724   | +1,450  | +1,356  | +1,072      | +16.95                 |
| 増 減 率<br>(%)                       | +3.8   | +34.2   | +31.1   | +35.7       | -                      |
| (ご参考) 前期第2四半期実績<br>(2015年6月期第2四半期) | 16,958 | 4,147   | 4,543   | 3,073       | 47.94                  |

(単位：百万円)

#### 2. 差異発生の主な要因

<第2四半期累計期間の業績予想値と実績値の差異内容について>

売上高については、メディカル事業・デバイス事業共に受注が好調であったことに加え、米国通貨高なども後押しとなり、業績予想値と実績値に差異が生じました。メディカル事業の需要の高まりは、主力製品PTCAガイドワイヤーの国内外の伸びのみならず、海外市場の貫通カテーテルや、OEM製品などにも及び、順調に推移しております。デバイス事業においては、米国市場が好調ですが、上半期に需要が集中したことも好調な要因の一つです。

また、売上総利益は、好調な売上高に比例して、予想値を上回りました。

営業利益は、好調な売上高に比例したことや、販売費及び一般管理費の発生が第3四半期会計期間以降へ遅延したことなどにより、予想値を上回りました。

このような状況から、第2四半期累計期間につきましては、売上高・営業利益・経常利益・四半期純利益について業績予想値と実績値に差異が生じました。

#### <通期の業績予想について>

第2四半期累計期間の業績は当初予想に比べて好調に推移し、また現在におきましても順調な推移が続いておりますが、通期の業績予想につきましては売上・利益共に不確定要素が多いため、現在の予想数値を据え置いております。

売上高については、現在におきましても順調な伸びが続いておりますが、2016年4月に予定されている医療償還価格の引き下げについての具体的指針が未だ決定されていないこと、為替動向が不透明なこと、中国市場での販売戦略の見直しを検討中であることなどの不確定要素を有しております。また、販売費及び一般管理費については、当初予定されたタイミングよりも発生が遅延する傾向にあるものの、当連結累計期間中には発生が見込まれることや、今後の成長に向けて研究開発や営業活動に係る費用を先行投資することなどから、下半期の当初予想を上回り増加する見込みです。つきましては、今後、個々の不確定要素がより具体化し、業績予想の修正が必要となった場合は、速やかに公表いたします。

なお、配当予想につきましては、現在のところ変更はありませんが、長期にわたり安定的な配当を継続して実施することを基本方針として、今期の最終連結業績、今後の業績見通しなどを総合的に判断して決定する所存であります。

#### ※業績予想に関する留意事項

上記の予想値は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報および合理的な仮定に基づいた推測を前提としております。従いまして、実際の業績は様々な要因により本資料に記載されたものと大きく異なる結果となる可能性があることにご留意ください。

以上